

森町社会福祉協議会フードバンク活動実施要綱

(名 称)

第1条 名称を「森町社会福祉協議会フードバンク活動」(以下、「フードバンク活動」という。)と称する。

(目 的)

第2条 フードバンク活動は、緊急性を要する一時的な生活上の困難に直面している世帯に対し、地域において自立した生活が送れるよう総合相談支援及び無償での食料等提供による支援を行うことを目的とする。

(経 費)

第3条 フードバンク活動は、森町社会福祉協議会事務局で運営する。また、地域住民からの善意の金銭寄付及び食料物品寄付等により運営し、金銭寄付及び運営費により食料支援物資購入に充てるものとする。

(支援者・利用者確認事項)

第4条 フードバンク活動に関する確認事項については、次の各号のとおりとする。

- (1) 提供できる食品の量と種類に関しては、1回あたり1人につき7日分相当を上限として提供することとし、種類については、米・保存食等とする。
- (2) 提供の頻度に関しては、その都度、状況を把握したうえで判断するものとする。
- (3) 提供方法に関しては、利用者が来所による受け取りを基本とする。
- (4) 提供に際しての条件は、次のとおり定める。
 - ア 利用者は、総合相談に応じることとする。
 - イ 生活保護受給中の世帯は除く。
 - ウ 生活保護申請中の世帯は、要否が決定されるまでの期間を対象とする。
 - エ 生活福祉資金貸付資金が決定した場合、貸付金交付までの提供とする。
 - オ 利用者は、提供された支援物資等を他人に譲渡または転売しないこととする。
 - カ 利用者は、経済面・生活面・精神面等ゆとりが出来たと思われる時は、この活動の運営継続のための食糧寄付又は金銭寄付等の協力を行うものとする。
 - キ 支援期間は、最長1ヶ月間を目途とする。
- (5) 必要な事務処理に関しては、フードバンク活動利用申請書(様式第1号)に必要な個人情報を記入し、それを保管する。

(その他の事項)

第5条 フードバンク活動に関して協議が必要な案件が発生した場合は、その都度、事務局において協議し、会長の了承を得て決定するものとする。

2 食料寄付物品について、物品の種類及び消費期限等により利用に適さないと判断した場合は、町内の福祉事業所等に提供することができるものとする。

附 則

この規約は、令和4年4月1日から施行する。